

## ほめられ上手は、ほめ上手

ほめられて怒る人はまずいないはずです。人を動かし、人に好かれるためにはほめることが大きな力となります。ほめ上手な人は、相手が喜びそうなことを上手に見つけ出し、なんでもない些細なことでも、ごく自然に、さりげなく、ほめ言葉を口にします。

成果主義の昨今の風潮では、「加点主義」の視点よりも、がんばっても努力しても「まだまだ」と足りないところを指摘する「減点主義的」です。親から子への期待が大きく、高すぎる理想を背負いながら育った子は、他人のころからのほめ言葉も、本人は舐められたと感じてしまい勝ちです。

ほめられることに慣れないと、ほめ上手な人間は育ちません。ほめ上手な人は、小さい時から親や身近な人からほめられ続けながら育つのではないかと思っています。いつもほめられていると、自然とほめ方も身に付いてきます。

人間一人ひとり欠点もあれば、長所もあります。社会生活で大切なことは、相手の弱点ばかりを見出すのではなく、長所を見つけ出すことではないでしょうか。そうすれば、あたたかい人間関係が育まれていきます。さあ、わが子をほめあげて、ほめ上手な子に育てて下さいね。